



三上小学校 コミュニティ・スクール

令和7年4月16日（水）、三上小学校運営協議会がスタートしました。

市木会長の『三上学区全体を盛り上げるために、今までどおり学校運営協議会を楽しく進めていきましょう。そして、三上の子どもは三上で育てていきましょう。』との声かけのもと、今年度1回目の協議が始まりました。

井関校長から、「何度失敗しても、くじけず最後までやり抜く三上っ子の育成」という新たなチャレンジと学校教育目標「やさしく、かしこく、たくましく生きる三上っ子の育成」について説明がありました。委員からは子どもたちに付けたい力「自分の思いを書くこと」について、語彙を増やすために読書環境を充実させることや苦手な子への焦点化した指導について熱心な意見も出て、熟議がすすみました。結果、学校教育目標と学校経営計画について承認され、今年度の取組がスタートしました。

三上小学校は、昨年度、学校運営協議会と教職員との合同研修会を開催し、「三上のよさ」について意見を交流したことを生活科や総合的な学習の学習内容に生かすことができました。大変有意義な会だったので今年も実施が計画されており、三上小学校運営協議会の皆さんは、コミュニティ・スクールの深化に向けて手ごたえを感じています。

さらに、昨年度は学校運営協議会と三上小PTAの連名で体育館トイレの洋式化と床排水の改善工事についての要望書を市長部局と市教育委員会に対して提出されました。その結果、今年度、改修工事が予定されるなど、学校と保護者と地域で連携した取組の結果も出てきています。三上小学校運営協議会の今後の動きから目が離せません。